

令和6年度 学校評価アンケートを振り返って（篠原中）

【学校生活】

※（ ）内は昨年度の数値

質問項目	あなたは（お子さんは）、体育大会や怒濤祭などの行事を通して、仲間とともに活動する楽しさやうれしさを感じている。		あなたは（お子さんは）、MVG に向けた縦割り活動を通して、充実感を感じていますか。	
	感じている だいたい感じている	あまり感じていない 感じていない・わからない	感じている だいたい感じている	あまり感じていない 感じていない・わからない
生徒	95.0%(95.5)	4.9%(4.5)	90.8%(88.7)	9.6%(11.3)
保護者	90.3%(90.4)	9.7%(9.6)	86.0%(84.2)	14.0%(15.8)

篠原中学校の教育の柱である特別活動（行事や縦割り活動）についての項目です。例年高い数値が出ています。リーダー研修やフォロワー研修、行事に向けた縦割り活動、そして、MVC、MVGに向けた取組の成果であると考えられます。引き続き、学校生活で充実感を得られるよう、生徒が主体的に取り組める活動を支援していきます。

【学習面】

※（ ）内は昨年度の数値

質問項目	授業内容を理解し、身に付けている/ お子さんは学校での授業を通して、満足できる学力を身に付けている。		あなたは（お子さんは）、家で宿題以外の勉強をしている。	
	できている だいたいできている	あまりできていない できていない・わからない	できている だいたいできている	あまりできていない できていない・わからない
生徒	73.8%(76.5)	26.1%(23.5)	66.7%(59.5)	33.1%(40.5)
保護者	55.6%(53.2)	44.5%(46.8)	51.2%(51.4)	48.8%(48.6)

基礎学力の定着についての項目です。今後も、基礎学力定着のために、授業において、指導方法の改善やICT機器の利活用、個々の学習に対する細やかな支援などの充実を図っていきたいと思います。授業で学習した内容をその日のうちに復習することにより、学習内容は定着していきます。1、2年生は1日1時間～2時間、家庭において授業の内容を復習する習慣をつけていけるように指導していきます。御家庭での声掛けもよろしくお願いします。

【自己肯定感】

※（ ）内は昨年度の数値

質問項目	あなたは、自分によいところがあると思う。		あなたは（お子さんは）、将来の夢や目標がある	
	思う だいたい思う	あまり思わない 思わない・わからない	ある だいたいある	あまりない ない・わからない
生徒	73.2%(68.8)	26.8%(31.2)	63.5%(60.8)	36.5%(38.9)
保護者			50.1%(56.0)	49.8%(44.0)

左の項目は、生徒のみの質問です。「よいところがある」という問いに対して、「あると思う」と回答した割合が昨年よりも向上しました。自分の長所を認識し、自分にも、そして、他人にも優しくできる人になるよう、学校では生徒の良いところを積極的に伝えていながら、自己肯定感をさらに高めていきたいと考えています。右の項目は、将来についての質問です。生徒の数値は昨年度よりも上がっていますが、さらに向上するよう、教育活動を進めていきたいと考えています。